

報告日 令和7年9月23日

報告回次 2日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	藤井寺市			代表者名	岡田 一樹
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	市民生活部産業創造室観光課	連絡先電話番号	072-952-7801
担当者役職	課長	担当者氏名	裏野友基	連絡先E-mail	
住所	583-0024 大阪府藤井寺市3-1-20				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	観光＋交流＋スマホ講座
概要	藤井寺市は、歴史的資源を活用して地域の活性化を目指し、令和7年9月に「観光＋交流＋スマホ講座」を開催します。高齢者のデジタルリテラシー向上を目的に、スマホを使った情報受発信の方法を伝える場を設けることで、地域住民の交流活性化、Well-Beingの向上につなげます。主催は本市で、効果的な講座内容の作成や講師の支援を希望しています。		
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） デジタルデバйд対策 教育情報化／情報教育 観光		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	157K	令和7年9月13日	講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年9月13日	講演(実地)	9時30分	16時00分	90
				活動時間（分）	300

2-2.

会場名	藤井寺市立にざわい・まなび交流館「アイセルシュラホール」	最寄駅	藤井寺駅
派遣場所	所在地 大阪府藤井寺市藤井寺3丁目1-20	最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	栗津 千草
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	午前の回で実施した「シェアサイクルで藤井寺市をスイスイ移動しよう」で、個人情報や支払情報の登録で拒否感を持たれた受講者がいたことから、午後の回で扱うアプリと施策の変更を依頼したところ、すぐに対応いただきました。また講座開始30分前に来られた方からのご質問と、終了後1時間、個別相談に対応していただき、受講された皆さまが笑顔になっておられました。本課職員も講座のサポートと相談対応を行い、受講者の皆さまと改めて交流を持つことができました。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

属性	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	15人
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数		15		

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・高齢者層におけるスマホの基本操作や情報受発信の格差 ・すでにスマホを利用しているかたに、発展的な利活用の方法を知っていただくこと
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・デジタルリテラシーの格差解消 ・地域住民への観光資源の周知 ・スマホ・デジタルを活用したアイセルシュラホールの利用方法 ・住民が居住地の魅力を知り、スマホでの情報受発信を積極的におこなえる ・アイセルシュラホールの多様な活用法を住民に知ってもらう ・住民間の交流活性の場としてアイセルシュラホールを活用する

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	事前打ち合わせで作成した講座の実施、講師対応、受講者からの個別相談対応(講座開始時間前30分＋終了後60分)	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	地域住民の方々に地元の観光資源を楽しんでいただきながらスマホ活用につながる、藤井寺市ならではの講座を実施することができました。MEGURY(メグリ)を活用しようと思われた方、MEGURY内から連携するマップアプリの使い方を知って、もっと使ってみたいと思われた方がおられました。今回は事前の予約を行わず、当日参加OKにて実施しましたが、午前8名、午後7名の方にご参加いただきました。他の講座では予約を行わない場合、受講者が集まらないケースもあるなか、スマホ講座に興味関心を持っておられることがわかりました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	アンケート結果を得られた	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)	
	アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ・今日の講座はいかがでしたか? 良い=14/普通=0/良くなかった=0 (内1名=「大変良かった」と書き添えてくださった・1名=「ハイレベル過ぎた」とのことでチェックなし)	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	アイセルシュラホールでのイベント実施を行い、活用を促進予定。 スマホを活用する講座については、次年度以降も継続的に実施していきたい。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	講座後、アイセルシュラホールの活用や、スマホアプリの活用につながることを目指します	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

